

## 令和2年度9月補正予算概要

今回の補正予算につきましては、国、県補助金の内示決定に伴うものなど、前回補正以降に予算措置が必要となったものを計上いたしました。

まず、市庁舎整備につきましては、資材の調達が遅れ等があり、本年度内の完成が難しいことから繰越明許費を計上いたしました。

また、ふるさと納税の実績が順調に伸びており、今後返礼品等の経費に不足が見込まれることから所要額を計上いたしました。

その他補正予算の主な事業として、商工費では、今年に入り市内で操業を開始した企業3社に対する企業立地補助金を計上するとともに、コロナ禍により疲弊する市内宿泊事業者への支援として、これからシーズンを迎える越前がにや敦賀ふぐ、敦賀真鯛などを取り入れた宿泊プランを提供する市内宿泊施設への宿泊者に対し、料金を割引するための事業費を計上いたしました。

また、観光庁の補助採択を目指し、コロナ禍における新たな観光の実証事業を行う経費を計上いたしました。

特別会計では、介護保険特別会計において、介護給付費国庫負担金等の精算返還金を計上いたしました。

企業会計では、市立敦賀病院事業会計において、病院職員をはじめ委託事業者の職員も含めた新型コロナウイルス感染症対応従事者への慰労金を計上いたしました。

これらの結果、今回の補正予算額は、一般会計が14億3,433万6千円、特別会計が335万2千円、企業会計が1億6,040万円となり、補正予算総額で15億9,808万8千円の規模となりました。

補正後の予算額を前年同期と比較いたしますと、一般会計が46.6%の増、特別会計が6.4%の減、企業会計が3.8%の増で、予算総額では23.3%の増となりました。

今回の補正予算の詳細は、別紙お手元に配布いたしましたとおりであります。